

## 図書館員のひみつの本棚 第171回

今月は「さんすうのおかしばなし」の絵本をご紹介します。

『1つぶのおこめ さんすうのおかしばなし』

デミ／作 さくま ゆみこ／訳 光村教育図書 2009年 ¥1900(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年★★★ 小高学年★★☆ 中学生★★☆  
高校☆☆☆ 一般☆☆☆ (★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

お米を独り占めする王様から、村娘が知恵を使ってお米を取り返すお話。

王様のかごからこぼれ落ちたお米を拾い集めた褒美に、村娘のラーニは、毎日前の日の倍の数のお米を30日間ほしい、と王様をお願いします。1日目は1粒、2日目は2粒、3日目は4粒、4日目は…30日目には、さて何粒のお米になっているでしょう。

<子どもに手渡す時のポイント>

絵がとても美しく、読み聞かせもできますが、大人数だと絵の細かいところが見えにくいと思います。読み聞かせをする場合、広げて見せるページがある、桁の多い数字が出てくるなど、しっかりと練習する必要があります。

数字がどのように増えていくかについて、巻末に表になっているので、それを見るととてもよくわかります。読み聞かせの時も、そのページまで読んであげるとよいと思います。

4年生の国語の教科書で紹介されている絵本です。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。



発行：福岡市教育委員会 総合図書館 図書サービス課  
電話：092-852-0639 FAX：092-852-0801